見守り新鮮情報 第150号

事例1

背中にカイロを貼り、**ホットカーペット**の上で**寝ていた**。夜に家族がやけどに気づいた。
（90歳代　男性）

事例2

靴下の上から**左足首**にカイロを24時間**継続して**貼っていた。はがしてみると、**皮膚が赤く**なり、**水ぶくれ**ができていた。
（70歳代　男性）

長時間の使用は注意！ カイロで低温やけど

ひとこと助言

- カイロの使用により低温やけどになってしまったという情報が寄せられています。
- 低温やけどは、体温よりやや高めのものが皮膚の同じ場所に長時間接触し続けることで起きます。高齢者は重症となるおそれがあるので注意が必要です。
- カイロを使用する際は、取扱説明書をよく読んで正しく使いましょう。長時間一カ所に固定したり、圧迫したりしないことが大切です。特に、睡眠中は絶対に使用しないようにしましょう。
- 湯たんぽ、電気あんか、ホットカーペットなども低温やけどにつながることが多い製品です。使い方には十分注意してください。
- 低温やけどは見た目より重症の場合があります。早めに専門医の診断を受けましょう。

発行：独立行政法人国民生活センター　本文イラスト：黒崎 玄　2012年12月7日